

2011年8月10日

各位

コバレントマテリアル株式会社

## シリコンウェーハ事業の Sino-American Silicon Products Inc.社への譲渡について

このたびコバレントマテリアル(株)(以下「CV」)は、シリコンウェーハ事業の譲渡に関し、Sino-American Silicon Products Inc.社(台湾)(以下「SAS」)と以下のとおり合意に至りましたので、お知らせします。

### 1. 合意内容

CV は子会社であるコバレントシリコン株式会社(新潟県。以下「CVS」)にシリコンウェーハ事業を集約いたします。その後、CVS の全株式を SAS に譲渡いたします。

これにより、CV が担っていたシリコンウェーハ事業およびシリコンウェーハに関する CV の資産(権利義務、従業員等を含む)も CVS に移り、CV のシリコンウェーハ事業全体が、本件譲渡後は SAS のもとで運営されることとなります。

なお、CV のセラミックス事業は本件譲渡の対象外であり、従来通り CV が運営します。

### 2. 事業譲渡の背景

CV は、前身の東芝セラミックス時代を含め、30 年以上の歴史の中で培った独自の材料技術をベースに、最先端のシリコンウェーハを提供してまいりました。現在 CV のシリコンウェーハ事業は、今後の成長が見込まれるロジック系、パワー系半導体向けの高品位ウェーハ領域で増産、販売先の拡大を図っており、他社との協業も視野に入れ、成長を加速させることを検討してまいりました。

他方、SAS は、半導体用シリコンウェーハ、ソーラー用ウェーハの2本柱に加えて、近年、LED 用サファイアウェーハの事業にも参入している台湾の上場企業で、また、台湾の Business Next 誌が発表する「Taiwan INFO TECH top 100」において第4位にランキングされるなど、シリコンウェーハ業界において成長著しい台湾のリーディングカンパニーです。SAS は強みを持つディスクリート製品の更なる拡充、製造キャパシティの拡大、日本を含む海外の顧客基盤の拡大により、今後の成長を加速させる計画を持っておりました。

今回、CV のシリコンウェーハ事業は、技術、製品、地理的に補完性のある SAS グループに入ることによって積極的な投資と事業展開を図り、更なる発展が見込まれます。特に強みを持つディスクリートでグローバル No.1 を目指す体制が整うのと同時に、MOS 分野の高付加価値品の拡大により、シリコンウェーハ業界のグローバルプレイヤーとして確固たる地位を築くことが可能になると考えております。

一方、CV は、本件譲渡後、経営資源をセラミックス事業に集中させます。業界内でも高いシェアを持つ

半導体製造装置用セラミックス製品など、会社の柱となっている半導体関連部材事業については、その競争力の維持・強化を図ってまいります。また、第二の柱となるエネルギー・環境事業も用途開発と新商品の投入を強化し、成長を加速させていきます。

### 3. 事業譲渡の実施スケジュール

2011年12月末までに完了予定

#### \* 本件に関するお問い合わせ先:

コバレントマテリアル(株)

総務部 管理グループ長 井上史郎

Tel:03-5437-6265 Fax:03-5437-0032

E-mail:s.inoue@covalent.co.jp

#### \* ご参考

(1) Sino-American Silicon Products Inc.社(中美矽晶製品股份有限公司)の概要:

本店所在地	新竹市(台湾)
董事長	Ming-kuang Lu
資本金	3,820 百万台湾ドル(※約 103 億円)
連結売上高	22,565 百万台湾ドル(※約 609 億円) (※1台湾ドル=2.7 日本円で計算)

(2) コバレントマテリアル(株)の概要:

本店所在地	東京都品川区大崎一丁目6番3号
代表取締役社長	長浜 敏夫
資本金	349 億円
連結売上高	828 億円(うちシリコン事業:409 億円 2011年3月期)

以上